

ア ッ プ ラ イ ト バ イ ク

UPRIGHT BIKE

COMFORT 5

取扱説明書



家庭用室内運動用具

も く じ

安全のために、必ずお守りください	1
■ 警告記号の意味	1
■ ご使用前に	1
■ ご使用時に	2
■ ご使用前の点検	2
■ ご使用場所	2
■ お手入れと保管	2
梱包内容	3
組立方法	4
■ 組立手順	4
各部の名称	9
移動と保管	10
■ 移動	10
■ 保管	10
ご使用前の準備	11
■ 水平に調節	11
■ 電源接続	11
■ ユーザの設定・選択方法	11
■ シートの調節	12
■ ペダルストラップの調節	12
コンソールとディスプレイ	13
■ コンソール	13
■ ディスプレイ	14
基本的な使い方 (クイックスタート)	15
プログラムの使い方	16
■ P1 MANUAL (マニュアル)	16
■ P2 INTERVALS (インターバル)	17
■ P3 GAME (ゲーム)	17
■ P4 WEIGHT LOSS (体重減量)	18
■ P5 ROLLING (ローリング)	18
■ P6 CADENCE (ケイデンス)	19
■ P7 RANDOM (ランダム)	19
■ P8 TARGET WATTS (目標ワット)	20
■ P9 THR ZONE (目標心拍数ゾーン)	20
■ P10 %THR (目標心拍数パーセント)	20
■ 心拍数プログラムおよびチェストトランスミッター	21
■ CUSTOM (カスタムプログラム) (P11、P12) の使用方法	22
ViewFit 機能	23
■ ViewFit (ビューフィット) とは	23
■ マシンを ViewFit に接続する	23
■ ViewFit を使用する	25
■ ViewFit の記録を確認・共有する	26
お手入れ	27
■ 日常 (毎回のご使用時)	27
■ 毎週	27
■ 毎月	27
故障かな?と思ったら	28

特 長









- 豊富なプログラム数 (10 種類 + 登録 2 つ)。
- 身長に合わせたシート位置調節
- 乗り降りしやすいステップスルー構造

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるように開発された、高性能のアップライトバイクです。
安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになった後は、必要なときにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

安全のために、必ずお守りください

警告記号の意味

この取扱説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 または  警告	この表示の注意事項を守らないと、火災や感電、転倒、挟まれなどにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。
 注意 または  注意	この表示の注意事項を守らないと、感電や転倒、挟まれ、その他の事故によりけがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、文章で示します。
 火災 および  感電	各注意を示します。 具体的な注意内容は、文章で示します。

ご使用の前に







火災



感電



警告

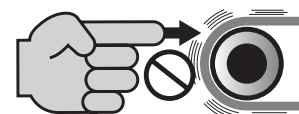
 改造禁止	● 本製品を勝手に改造、修理しないでください。むやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。
 濡れ手禁止	● 濡れた手で電源プラグに触れないでください。濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。
 禁止	<div>● <u>ペットおよび 14 歳未満のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。</u></div> <div>● 本製品を他の用途に使用しないでください。</div> <div>● 本製品は 1 人用のトレーニングマシンですので、2 人以上では使用しないでください。</div> <div>● 体重 136kg を超える人は使用しないでください。</div> <div>● 本製品は家庭用です。業務用では使用しないでください。</div> <div>● 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。</div> <div>● 延長コード、変圧器などは使用しないでください。</div>
 強制	<div>● 本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。</div> <div>● 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。</div> <div>● 運動は、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐの運動および運動後 30 分以内の食事はお控えください。</div> <div>● 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。</div> <div>● 本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。</div> <div>● ご使用前に、組立て箇所には緩みがないか必ず確認してください。</div>

■ ご使用時に



警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。</u> ● 本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。 ● 本製品の隙間や穴に物を詰めないでください。 ● 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。飲酒後の運動は絶対にしないでください。 ● 手で漕ぐのはおやめください。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。回転部・駆動部に巻き込まれるおそれがあるため、ひも類のない服装をしてください。 ● 運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。 ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。



■ ご使用前の点検



警告

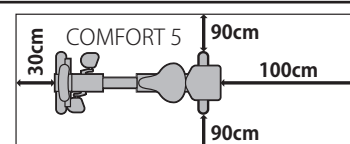
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 接地部のがたや、各部に緩みがないか確認、調節してご使用ください。 ● ご使用前に必ずシートレバーの締付けを確認してください。
--------	---

■ ご使用場所



注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。 ● 直射日光が当たる場所や、温度が一定でない場所では使用しないでください。本体の温度が上がり、故障の原因となるおそれがあります。 ● 湿気の多い場所や、水滴等が本製品にかかる場所には設置しないでください。本体内部に水滴等が浸入し、故障の原因となるおそれがあります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。 ● 周囲に燃えやすい物、濡れたりする物がないか確認してください。 ● 安全のため、右図の設置スペースを確保してください。



■ お手入れと保管



注意

 電源を抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 長時間使用しないときは、安全のため電源プラグを抜いてください。 ● お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。 ● 一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外や湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。 ● 転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。 ● お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動するときは、必ず電源プラグを抜いてから移動してください。接続したまま移動すると、電源コードが損傷し、故障の原因となるおそれがあります。

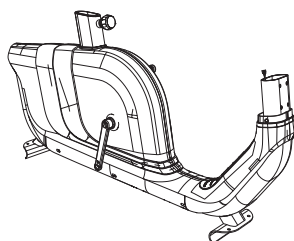
梱包内容

本製品は、ご購入時には分解されて箱に梱包されています。

本製品を箱から外に出す際、および組立ての際は、重量が大きい (39kg) ため 2 人以上で行うことをお勧めします。以下に梱包内容を示します。

梱包内容がすべて揃っていることをご確認ください。

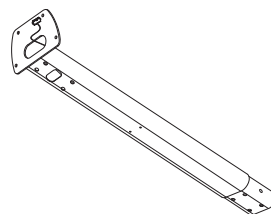
メインユニット×1



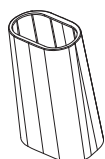
コンソール×1



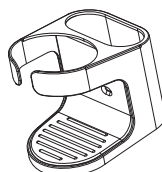
コンソールマスト×1



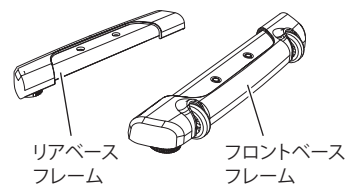
コンソールマストカバー×1



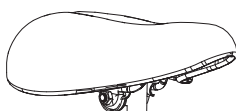
ドリンクボトルホルダー×1



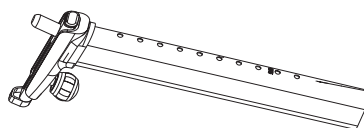
フロントベースフレーム×1
リアベースフレーム×1



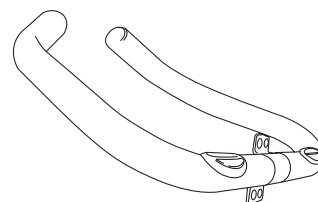
シートパッド×1



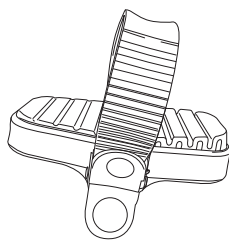
シートポスト×1



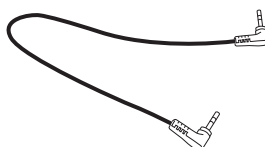
ハンドルバー×1



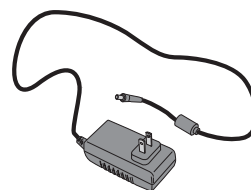
ペダル×2



携帯音楽用コード×1

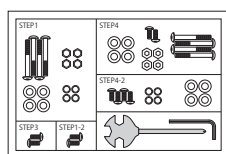


電源コード×1



※他機種には使用しないでください

組立用部品×1式(組立キット)



取扱説明書×1



※万一、不足した部品があった場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

※組立用部品についての詳細は、次ページをご参照ください。

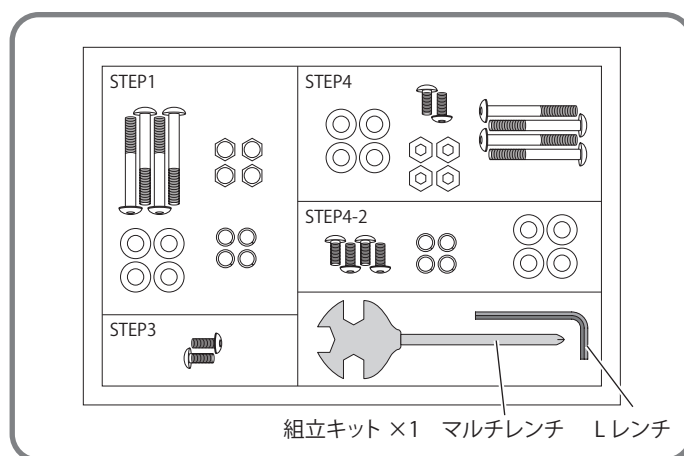
組立方法



注意

- ・ 組立手順を正しく守り、すべての部品がしっかりと固定されていることを確認してください。
組立手順を正しく守らないと、組立部分の締付け不良により、アップライトバイクの故障につながります。
また、運動中に組立部分が緩むと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ 組立ては2人以上で行うことをお勧めします。
また、組立部品等で指などを挟まないようにご注意ください。

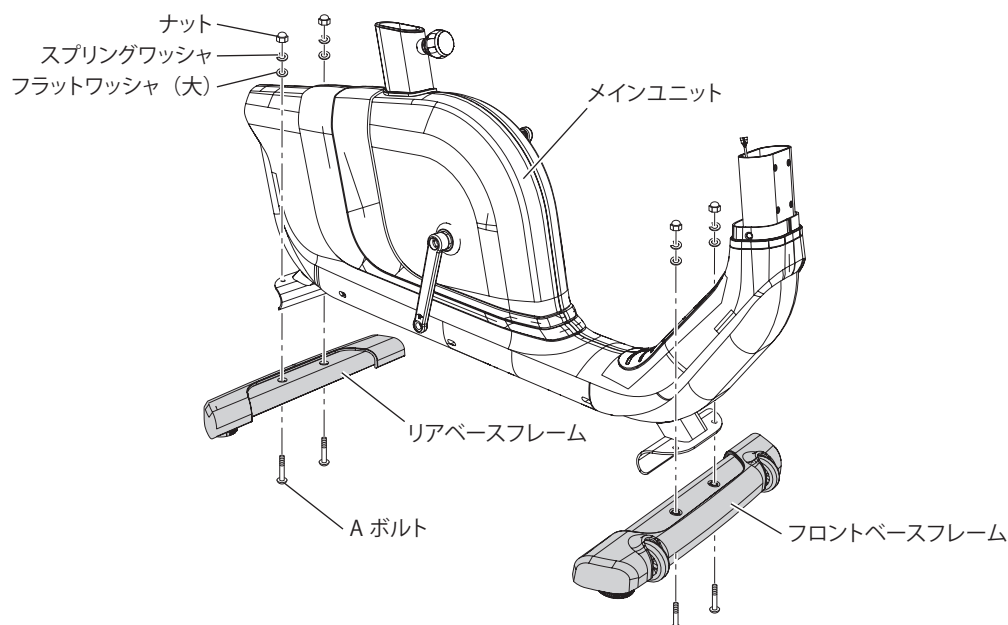
本製品は、右図のように組立用部品1式を付属しています。また、各組立手順ごとにボルトやねじなどを小分けにしていますので、開封してご使用ください。
組立ての際は、ボルトおよびねじの大きさや長さを間違えないようご注意ください。
また、ボルトおよびねじの締付けには付属のLレンチおよびマルチレンチをご使用ください。
ご不明な点がある場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。



組立手順

1

1. 組立キットのSTEP1を開封し、ボルト等を取り出します。
2. メインユニットにリアベースフレームを取り付け、A ボルト・スプリングワッシャ・フラットワッシャ（大）・ナット（各2個）で固定します。
3. メインユニットにフロントベースフレームを取り付け、A ボルト・スプリングワッシャ・フラットワッシャ（大）・ナット（各2個）で固定します。

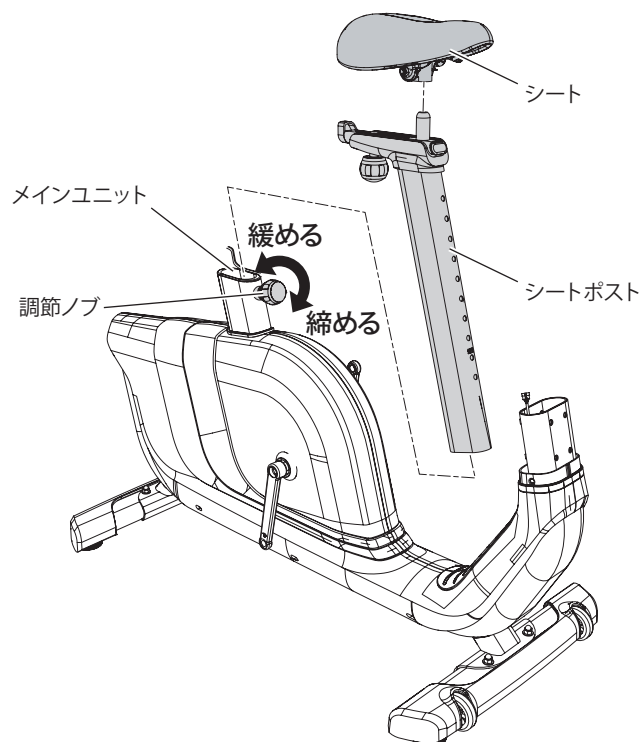


STEP1 の内容



2

1. シートをシートポストに取り付け、しっかりと左右のナットで固定します。
2. メインユニットの調節ノブを反時計回りに回して緩めたあと、シートポストをメインユニットに差し込み、調節ノブを時計回りに回してしっかりと固定します。
3. 固定が完了したら、調節ノブが完全に締付けできているか確認してください。



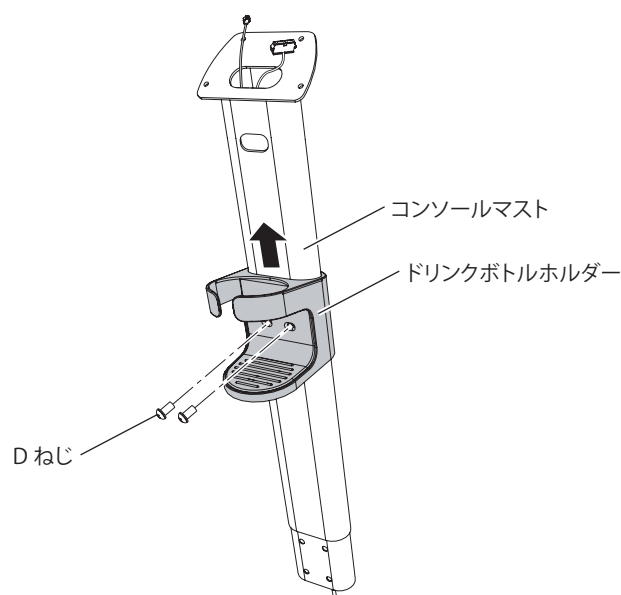
3

1. 組立キットの STEP3 を開封し、ねじを取り出します。
2. コンソールマストにドリンクボトルホルダーを通して、D ねじ (2 個) で固定します。

STEP3 の内容

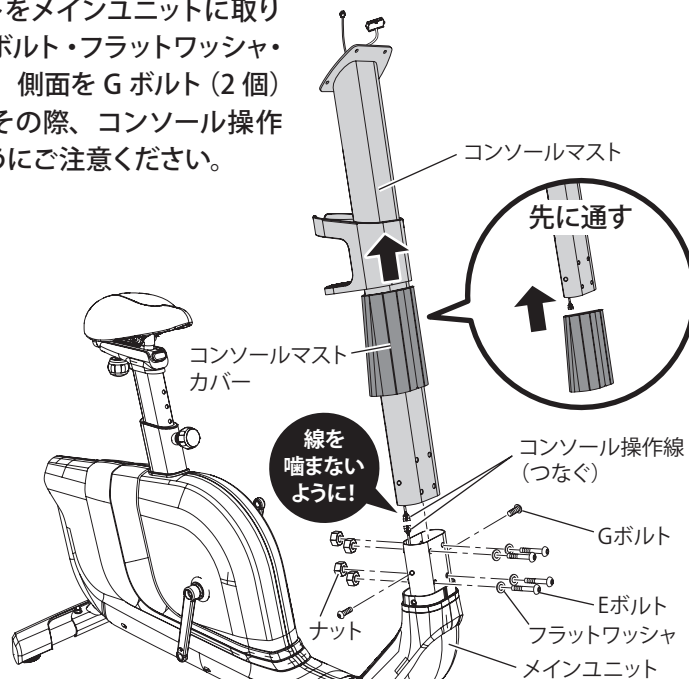


D ねじ (12mm) × 2

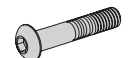


4

1. 組立キットの STEP4 を開封し、ボルト等を取り出します。
2. コンソールマストにコンソールマストカバーを通します。
3. コンソールマストとメインユニットから出ているコンソール操作線をつなぎ合えます。
4. コンソールマストをメインユニットに取り付け、前後を E ボルト・フラットワッシャ・ナット (各 4 個)、側面を G ボルト (2 個) で固定します。その際、コンソール操作線を噛まないようにご注意ください。



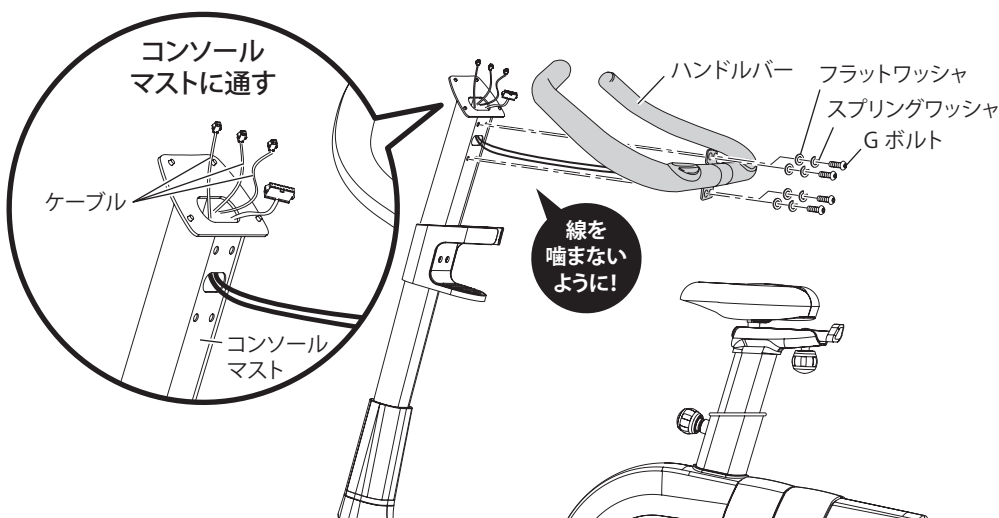
STEP4 の内容

E ボルト
(60mm 長) × 4G ボルト
(18mm 長) × 2フラットワッシャ
× 4

ナット × 4

5

1. 組立キットの STEP4-2 を開封し、ボルト等を取り出します。
2. ハンドルバーから出ているケーブルを、コンソールマストに通します。
3. コンソールマストにハンドルバーを取り付け、G ボルト・スプリングワッシャ・フラットワッシャ (各 4 個) で固定します。その際、ケーブルを噛まないようにご注意ください。

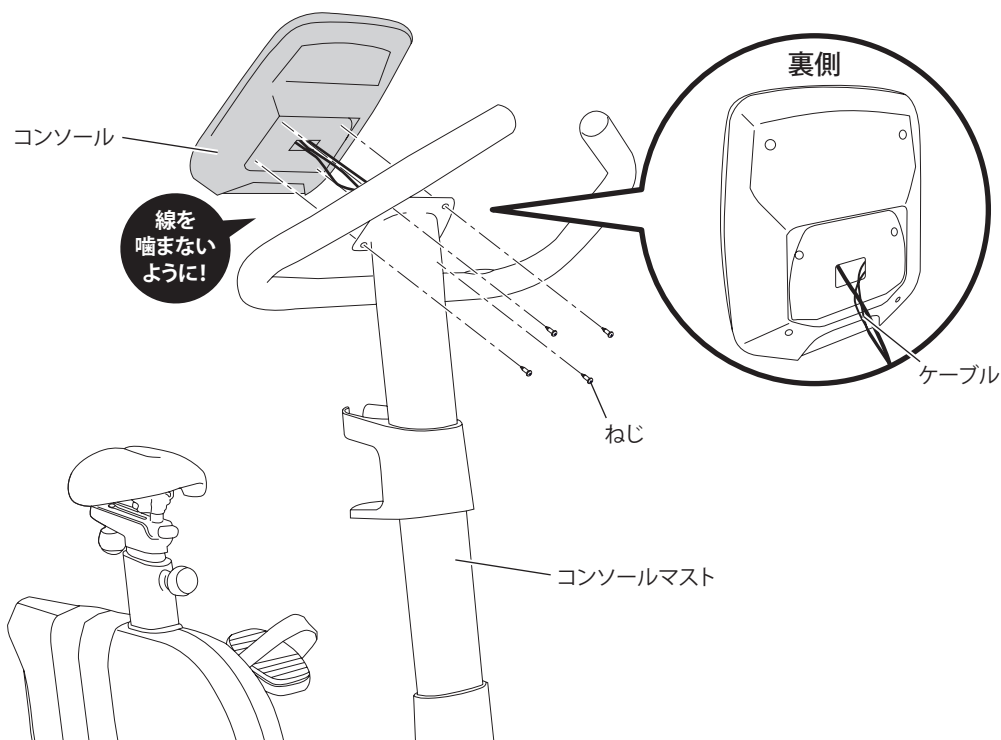


STEP4-2 の内容

G ボルト
(15mm 長) × 4フラットワッシャ
× 4スプリングワッシャ
× 4

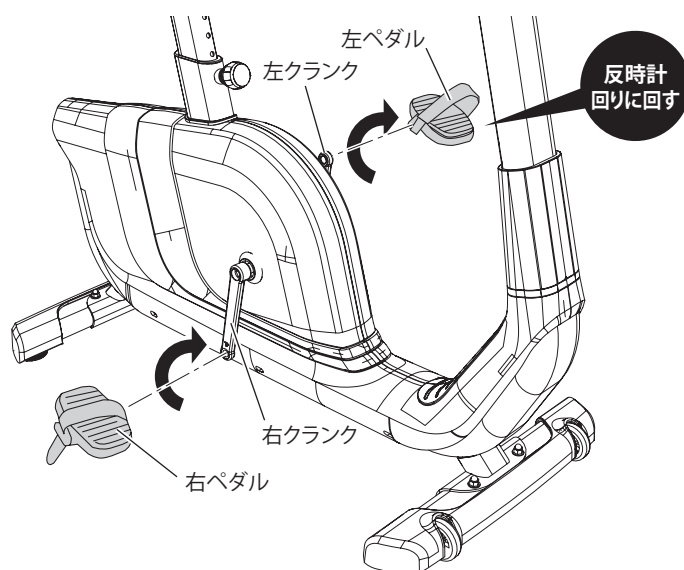
6

1. コンソール裏側の基盤にケーブルを差し込みます。
2. コンソール裏側に付属したねじを取り外し、コンソールをコンソールマストに取り外したねじで取り付けます。その際、各種ケーブルを噛まないようにご注意ください。



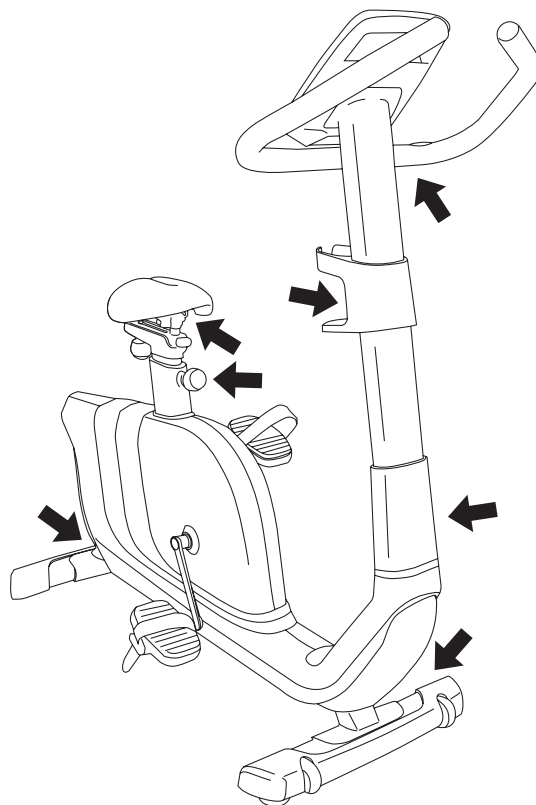
7

1. 左ペダル（裏側軸部分に「L」と記載あり）を左クランクにレンチ（13/15mm）でしっかりとねじ込みます。（左ペダルは、逆向きにねじが切られていますので、反時計回りに回して締めてください）
2. 次に、右ペダル（裏側軸部分に「R」と記載あり）を右クランクにレンチ（13/15mm）でしっかりとねじ込みます。（右ペダルは時計回りに回して締めます）



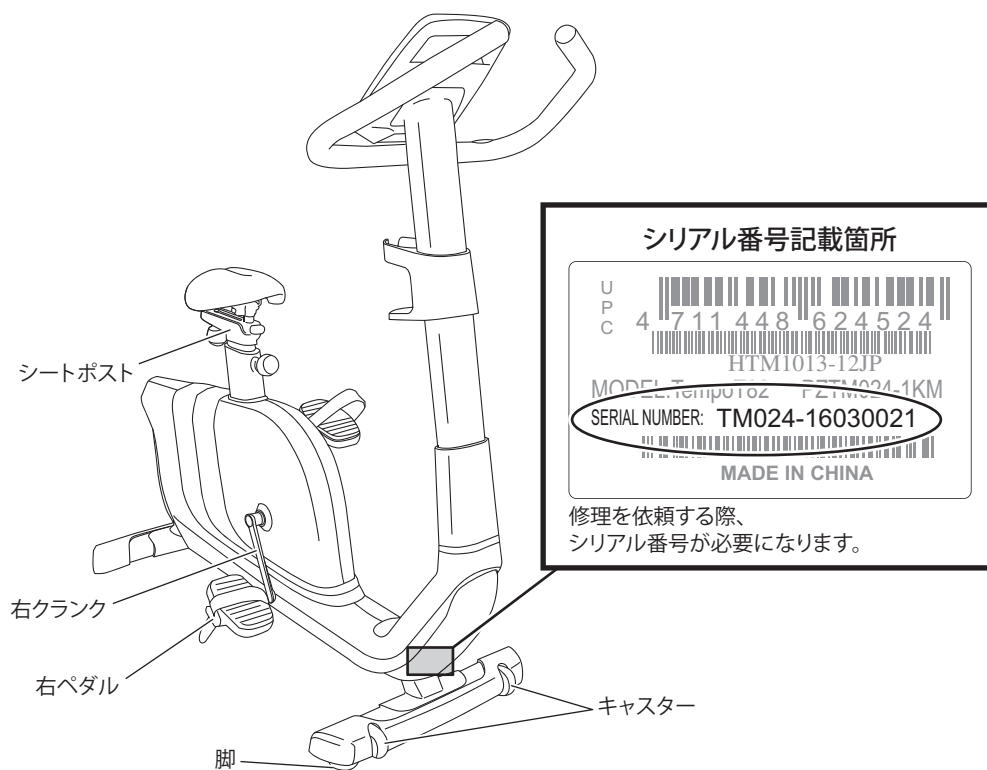
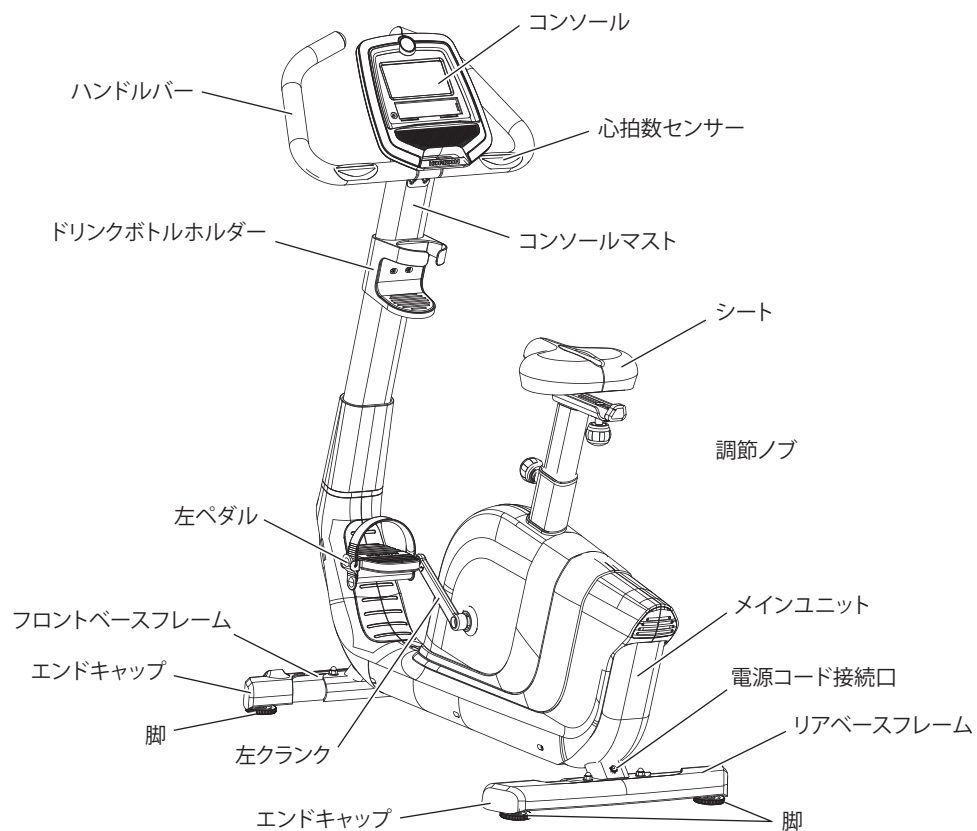
8

1. すべての取付けが完了したら、各取付部にぐらつきがないか確認して完成です。



各部の名称

以下に各部の名称を示します。

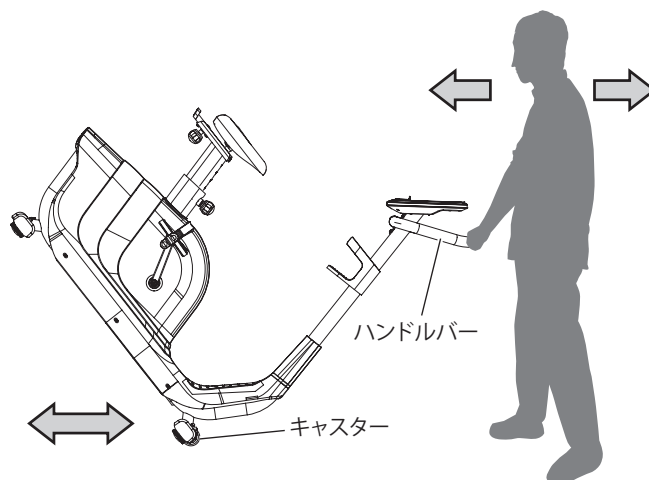


移動と保管

移動

本製品を移動させる場合は、以下の手順に従ってください。

本製品にはキャスターを取り付けています。右図のようにハンドルバーをしっかりと持ち、後側を浮かせて移動します。



警告

本製品を無理な体勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
1人で移動させる自信のない方は、必要に応じて手助けを求めてください。



注意

本製品を移動させる場合には、あらかじめ電源コードを引き抜いてください。

保管

本製品を保管する場合は、下記事項に注意して正しく保管してください。



注意

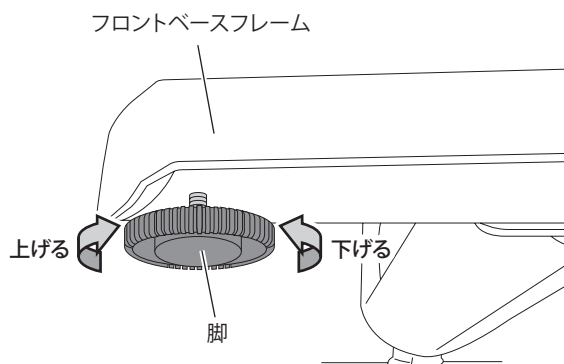
- ・ 長期間使用しない場合は、倒れると危険ですので、人が触れる場所に放置しないでください。特にお子様やペットにはご注意ください。
- ・ 保管する場合は、保管するスペースが十分確保できるかどうか確認してください。

ご使用前の準備

■ 水平に調節

本製品を平らな床に設置しても、本製品ががたつく場合は、本体裏面の脚を調節して水平にする必要があります。

まず、本製品をお好みの使用場所に設置し、本製品を少し持ち上げて、前後のベースフレームに取り付けた脚（4箇所）を回して上げ下げします。

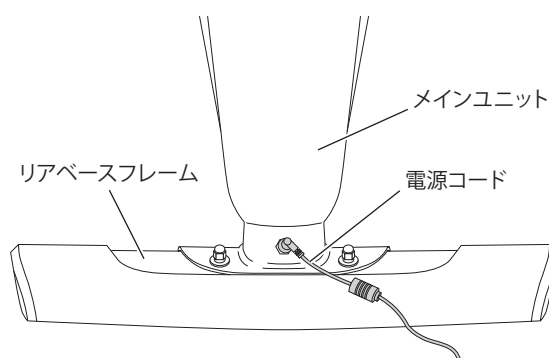


■ 電源接続

本製品に電源コードを接続するとピープ音（ピーピーピー）が鳴り、ディスプレイが点灯します。

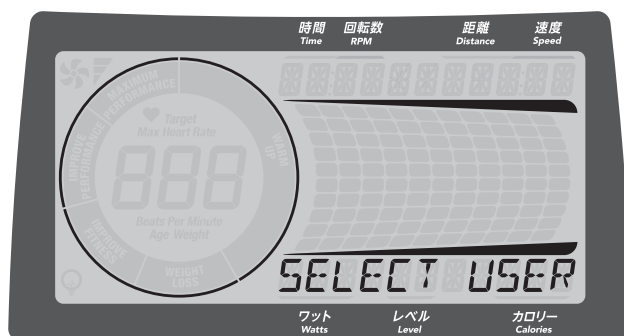


延長コード、変圧器などは使用しないでください。



■ ユーザの設定・選択方法

ユーザを設定することにより、使用者情報（体重、年齢、性別）が保存され、次回から設定を短縮することができます。また、ViewFitに接続した場合は、ログインするアカウント情報が自動で登録されます。（ViewFitの使い方は **23 ページ** をご参照ください）ユーザ設定は4つ（USER1~4）まで登録でき、GUESTを選択すると設定は保存されません。

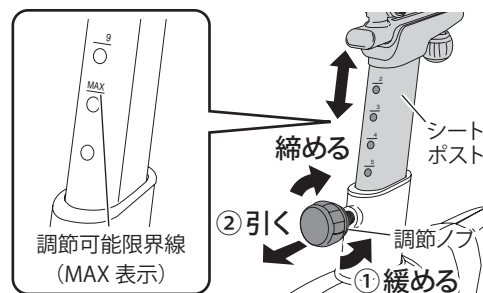


1. ディスプレイに初期画面が表示されたら、いずれかのボタンを押すと、画面に「SELECT USER」と表示されます。
2. アップ/ダウンボタンで GUEST、USER1~4、EDIT USER、DELETE USER を選択し、入力ボタンで確定します。
GUEST: ユーザ設定を保存せずに運動します。上記と同様に、体重、年齢、性別を入力します。
USER1~4: 登録、保存されたユーザ設定を読み込み、運動します。
EDIT USER: 新たにユーザを登録、またはすでに登録したユーザ設定を変更します。
登録するユーザ（USER1~4）、体重、年齢、性別をアップ/ダウンボタンで設定し、スタートボタンを押して運動を開始するか、スタートボタンを長押しして初期画面に戻ります。
DELETE USER: 登録した内容を削除したいユーザを選択し、入力ボタンを押すと削除できます。
この削除機能は、Viewfit(**23 ページ参照**) ログイン時のみご利用いただけます。
3. お好みのプログラムを選択します。
プログラムの選択方法は **16 ページ** をご参照ください。

■ シートの調節

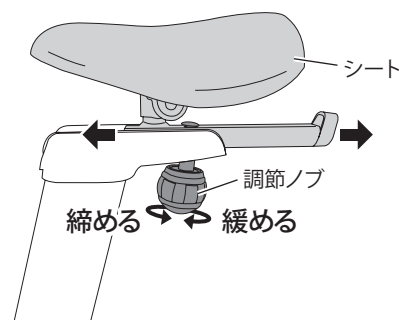
● シート高さの調節

1. 右図の調節ノブを反時計回りに回して緩めます。
2. 調節ノブを引いて適切なシート高さに調節します。
3. 調節が完了したら、調節ノブを時計回りに回して締めて完了です。最後に、調節ノブが完全に締め付けられているか必ず確認してください。



● シート前後位置の調節

1. シート下の調節ノブを反時計回りに回して緩めます。
2. シートを前後にスライドして、適切な位置に調節します。
3. 調節が完了したら、調節ノブを時計回りに回して締めて完了です。最後に、調節ノブが完全に締め付けられているか必ず確認してください。



警告

- ・ シート高さを支柱の調節可能限界線 (MAX 表示) を超えて調節しないでください。
- ・ シートを調節した後は、ぐらつきがないかを必ず確認してください。運動中に思わぬ事故につながるおそれがあります。

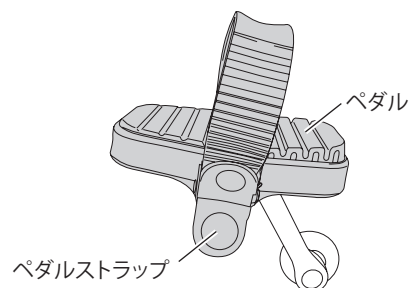


注意

シートの位置は、足を最大限に伸ばした位置でひざが伸びきらない程度に調節してください。

■ ペダルストラップの調節

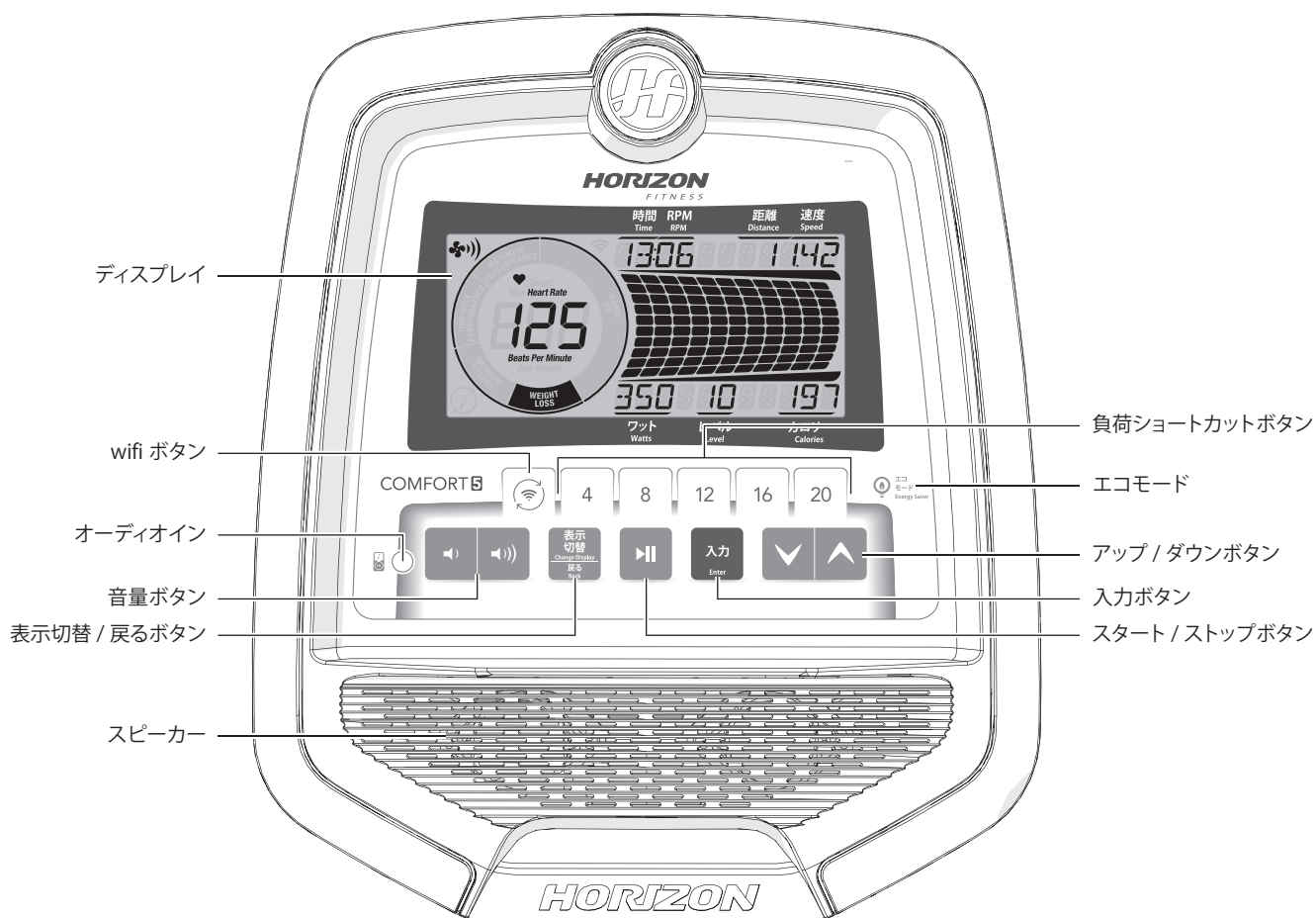
ペダルストラップをお好みの長さに調節してください。



コンソールとディスプレイ

■ コンソール

本製品のコンソール部分（操作パネル）の説明を以下に示します。



○ スタート / ストップボタン

このボタンを押すと、3 カウント後に運動（またはプログラム）を開始します。運動中に押すと一時停止し、一時停止中に再度押すと運動を再開します。

また、スタート / ストップボタンを長押しすると、ディスプレイがリセットされます。

一時停止後 5 分経過すると、リセットしますのでご注意ください。

○ 表示切替 / 戻るボタン

運動中にこのボタンを押すと、各項目の表示が切り替わります。また、現在の項目より、ひとつ前の項目に戻ります。

○ 入力ボタン

このボタンを押して、各項目の値を確定します。

○ 負荷ショートカットボタン

4、8、12、16、20 の中でご希望の負荷をこのボタンひと押しで設定できます。

○ アップ / ダウンボタン

プログラム選択、負荷の変更、レベルの選択、入力項目（時間・体重）の数値を変更します。

○ Wifi ボタン

このボタンを押すと、ViewFit 機能との接続を行います。（23 ページ参照）

○ エコモード

本製品を 15 分間操作しないまま放置すると、エコモードに入りディスプレイ表示を OFF します。いずれかのボタンを押すと復帰します。

○ 音量ボタン

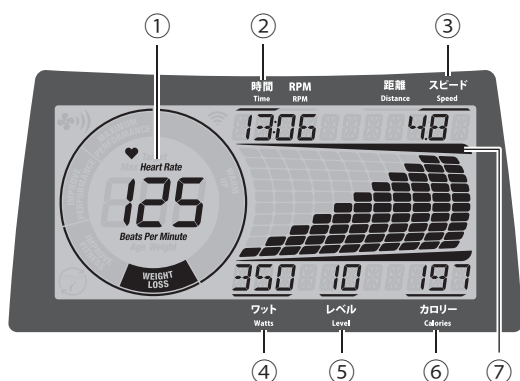
オーディオの音量（1 ～ 16）を調節します。

○ オーディオイン

オーディオインに携帯音楽プレーヤーからのジャックを挿すと、スピーカーから出力されます。

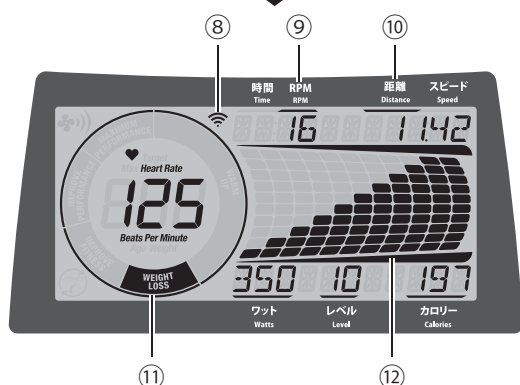
■ ディスプレイ

コンソールのディスプレイ部分の説明を以下に示します。



表示切替
Change Display
戻る
Back

時間とRPM、距離とスピードは、
表示切替ボタンで表示切替



① 心拍数

心拍数センサーで計測した数値を、毎分あたりの心拍数で表示します。

② 時間

走行により経過した時間を分・秒(または時・分) 単位で表示します。

③ スピード

使用者の運動速度を 0.1km/h 単位で表示します。

④ ワット

ワットとは、仕事率や電力を表す単位です。
ディスプレイ上のワットは、現在の速度・負荷から計算して何 W に相当するかを示します。

※ 1W は毎秒 1J の運動を指し、1J は約 102g の物体を垂直方向に 1m 持ち上げるのに必要な仕事量です。

⑤ レベル

レベルの表示は、下記の 2 種類があります。

- ・ 負荷レベル：ペダルの重さ (1 ~ 20)
- ・ プログラムレベル：プログラムの難易度

運動中はペダルの負荷レベルを表示し、プログラムの設定中はプログラムレベル (難易度) を表示します。

⑥ カロリー

使用者が走行中に燃焼したカロリーを 1 キロカロリー (kcal) 単位で表示します。

⑦ WORKOUT PROFILE

1 分間毎の負荷レベルの推移を表示します。

⑧ wifi

ViewFit 機能 (23 ページ参照) に接続された際に点灯します。
点滅する場合は、接続されていません。

⑨ RPM (回転数)

現在のペダルの 1 分間の回転数を表示します。

⑩ 距離

運動した距離を 0.01km 単位で表示します。

⑪ ハートレートホイール

心拍数に応じた現在の活動ゾーンを表示します。(下記チャート参照)。

⑫ WATTS PROFILE

1 分間毎のワット数を表示します。

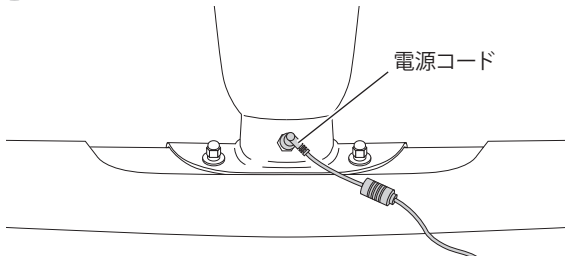
○ ハートレートホイールチャート ※最大心拍数は、ユーザ設定の年齢から算出されます

現在の心拍数 / 最大心拍数※ (%)	活動ゾーン	意 味
60% 以下	WARM UP	ウォームアップ / 軽度の運動
60 ~ 70%	WEIGHT LOSS	体重減量 / 脂肪燃焼に適した運動
70 ~ 80%	IMPROVE FITNESS	体力向上 / 心肺機能の強化に適した運動
80 ~ 90%	IMPROVE PERFORMANCE	パフォーマンス向上 / アスリートなどの大会向け運動
90 ~ 100%	MAXIMUM PERFORMANCE	最大パフォーマンス / 上級者向けの高負荷運動

基本的な使い方（クイックスタート）

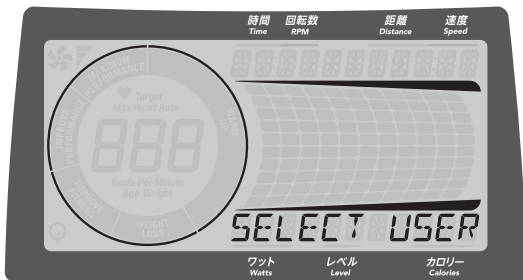
本製品は、箱から出して組み立てて電源コードを接続すれば、すぐに運動を始められます。
運動の基本は、ハンドルバーを握って行ってください。

1 電源コードを接続します。

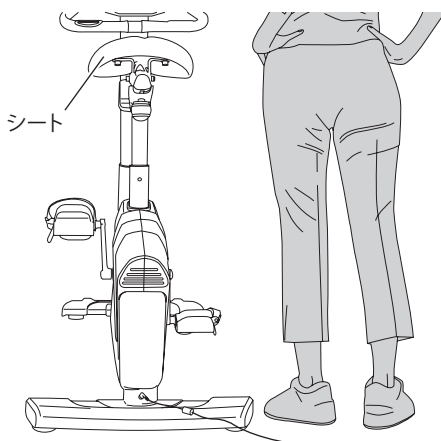


※本製品には電源 ON/OFF スイッチはありません。

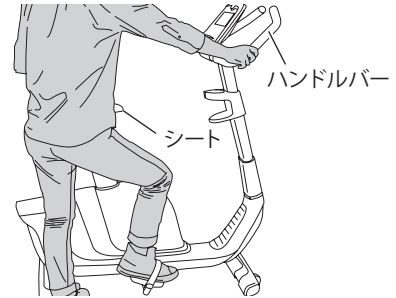
2 初期画面が表示されます。



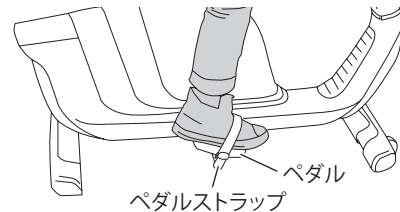
3 シートの位置を調節します。 足を最大限に伸ばした位置でひざが伸びきらない程度に調節してください。 (本製品の横に立ったときシートが腰の位置になる高さを目安としてください)



4 ハンドルバーを握りながらシートに座ります。



5 ペダルに足をかけペダルストラップを調節します。



6 スタート/ストップボタンを押して運動を開始してください。



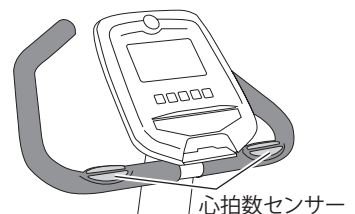
7 運動しながらアップ/ダウンボタンで好みの負荷に調節します。



○心拍数センサーについて

本製品には、心拍数をセンサーで計測する、心拍数センサーが付いています。心拍数センサーを両手で握ると、自動で現在の心拍数がディスプレイに表示されます。

※表示される心拍数は、目安として活用してください。



プログラムの使い方

本製品は 10 種類のエクササイズプログラムと、ユーザ自身で負荷をセグメントごとに登録できるカスタムプログラム（2 つ登録可能）をご用意しています。

すべてのプログラムは、運動中にスタート/ストップボタンを押すと一時停止し、再度スタート/ストップボタンを押すと 3 カウント後に再開します。

ほかのプログラムを選ぶときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットし、再度プログラムの選択を行います。

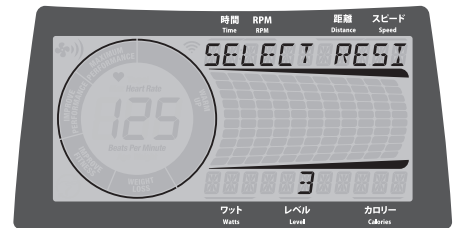
なお、一時停止したまま 5 分経過すると、自動でリセットされますのでご注意ください。

プログラムの詳細は、各プログラムの説明をご参照ください。

● レベルの表示

MANUAL（マニュアル）時はペダルの負荷レベル（RESISTANCE）を表示し、プログラム設定中や、プログラム中はプログラムレベル（難易度）を表示します。

- ・ 負荷レベル：ペダルの重さ（1 ～ 20）
- ・ プログラムレベル：プログラムの難易度

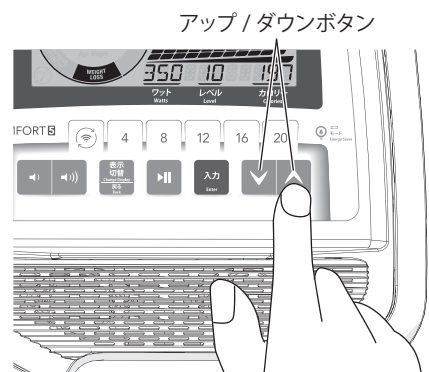


※プログラム実行中でも負荷の調節は可能ですが、次のセグメントでは変更した値がプラスされた数値となりますのでご注意ください。

● プログラムの開始方法

基本的なプログラムの開始方法を下記に示します。下記以外の開始方法は、各プログラムの説明に記載しています。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンでお好みのプログラムを選択し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間（15 ～ 99 分）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. レベルをアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。



■ P1 MANUAL（マニュアル）

このプログラムは、運動時間を決めてエクササイズできるプログラムです。設定した時間がカウントダウンされ、0 になるとプログラムは終了します。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「MANUAL」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間（0/5 ～ 99 分）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. レベル（1 ～ 20）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。（運動時間がカウントダウンします）

運動時間を設定せずにスタートすると、クイックスタートとなります。

また、運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときには、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

P2 INTERVALS (インターバル)

負荷の強弱が交互に繰り返されるプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 16 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

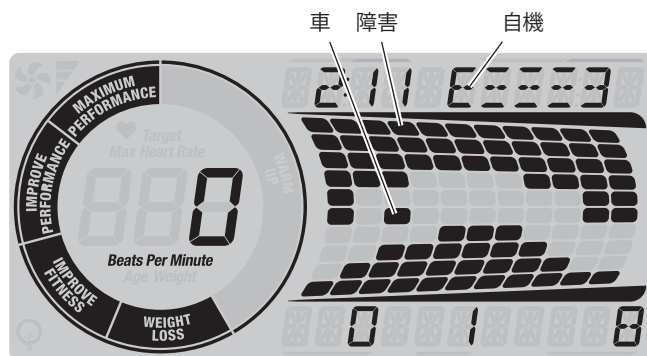
		← 運動セグメントを繰り返し →																			
セグメント レベル		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
秒		60	60	60	60	30	60	60	30	30	60	30	60	60	30	30	60	60	60	60	
1	負荷	1	2	2	3	5	1	1	5	5	1	5	1	1	5	5	1	3	2	2	1
2	負荷	1	2	2	3	6	2	2	6	6	2	6	2	2	6	6	2	3	2	2	1
3	負荷	1	2	2	4	7	3	3	7	7	3	7	3	3	7	7	3	4	2	2	1
4	負荷	1	2	2	5	8	4	4	8	8	4	8	4	4	8	8	4	5	2	2	1
5	負荷	2	3	5	6	9	5	5	9	9	5	9	5	5	9	9	5	6	5	3	2
6	負荷	2	3	5	7	10	6	6	10	10	6	10	6	6	10	10	6	7	5	3	2
7	負荷	2	3	5	8	11	7	7	11	11	7	11	7	7	11	11	7	8	5	3	2
8	負荷	2	3	5	9	12	8	8	12	12	8	12	8	8	12	12	8	9	5	3	2
9	負荷	3	4	5	10	13	9	9	13	13	9	13	9	9	13	13	9	10	5	4	3
10	負荷	3	4	8	11	14	10	10	14	14	10	14	10	10	14	14	10	11	8	4	3
11	負荷	3	6	10	12	15	11	11	15	15	11	15	11	11	15	15	11	12	10	6	3
12	負荷	3	6	10	13	16	12	12	16	16	12	16	12	12	16	16	12	13	10	6	3

P3 GAME (ゲーム)

このプログラムはウォームアップゲームを行います。カーレースゲームを再現しており、ペダルの回転数により上下する車を操作し、左側にスクロールしてくる障害を回避します。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P3 GAME」を選択して入力ボタンで確定します。
3. レベル (1 ~ 3) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。

ペダルを漕いで RPM (回転数) を上げると車は上昇し、RPM (回転数) を下げると車は下降します。
車が障害に接触すると、自機が 1 つ減り、0 になるとゲームは終了します。



P4 WEIGHT LOSS (体重減量)

体重の減量に最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 16 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返す →																			
レベル	セグメント	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
	秒	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
1	負荷	1	2	2	3	3	3	4	4	5	5	5	5	4	4	3	3	3	2	2	1
2	負荷	1	2	2	3	4	4	5	5	6	6	6	6	5	5	4	4	3	2	2	1
3	負荷	1	2	2	4	5	5	6	6	7	7	7	7	6	6	5	5	4	2	2	1
4	負荷	1	2	2	5	6	6	7	7	8	8	8	8	7	7	6	6	5	2	2	1
5	負荷	2	3	5	6	7	7	8	8	9	9	9	9	8	8	7	7	6	5	3	2
6	負荷	2	3	5	7	8	8	9	9	10	10	10	10	9	9	8	8	7	5	3	2
7	負荷	2	3	5	8	9	9	10	10	11	11	11	11	10	10	9	9	8	5	3	2
8	負荷	2	3	5	9	10	10	11	11	12	12	12	12	11	11	10	10	9	5	3	2
9	負荷	3	4	5	10	11	11	12	12	13	13	13	13	12	12	11	11	10	5	4	3
10	負荷	3	4	8	11	12	12	13	13	14	14	14	14	13	13	12	12	11	8	4	3
11	負荷	3	6	10	12	13	13	14	14	15	15	15	15	14	14	13	13	12	10	6	3
12	負荷	3	6	10	13	14	14	15	15	16	16	16	16	15	15	14	14	13	10	6	3

P5 ROLLING (ローリング)

負荷の強弱がゆるやかに変化するプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 16 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返し →																	
セグメント レベル		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	クールダウン			
秒		60	60	60	60	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	60	60	60	60
1	負荷	1	1	2	2	1	2	3	4	3	2	1	2	3	2	1	1	1	1
2	負荷	1	2	2	3	2	3	4	5	4	3	2	1	2	3	2	1	1	1
3	負荷	2	2	3	3	3	4	5	6	7	8	7	6	5	4	2	1	1	1
4	負荷	2	3	3	4	4	5	6	7	8	9	8	7	6	5	3	1	1	1
5	負荷	3	4	4	4	5	6	7	8	9	10	9	8	7	6	3	3	2	1
6	負荷	3	5	4	5	6	7	8	9	10	10	10	9	8	7	4	3	2	1
7	負荷	4	5	5	5	7	7	8	8	9	9	10	10	9	8	4	3	2	1
8	負荷	4	5	5	5	8	8	9	9	10	10	11	11	10	9	4	3	2	1
9	負荷	4	5	5	5	9	9	10	10	11	11	12	12	11	10	5	4	3	1
10	負荷	4	5	6	6	10	10	11	11	12	12	13	13	12	11	6	5	4	1
11	負荷	4	5	7	7	11	11	12	12	13	13	14	14	13	12	6	5	4	1
12	負荷	4	5	8	8	12	12	13	13	14	14	15	15	14	13	7	6	5	1
13	負荷	4	5	9	9	13	13	14	14	15	15	16	16	15	14	7	6	5	1
14	負荷	4	5	9	9	14	14	15	15	16	16	16	16	16	15	8	7	6	1

■ P6 CADENCE (ケイデンス)

スタミナを高め、持久力をつけるためのプログラムです。低速 (L)、中速 (M)、高速 (H) と運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 16 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返す →																			
レベル	セグメント	ウォームアップ				L	M	L	H	M	L	H	M	L	H	M	L	クールダウン			
	秒	60	60	60	60	90	45	90	30	45	90	30	45	90	30	45	90	60	60	60	60
1	負荷	2	1	1	2	3	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	1	1	1
2	負荷	1	1	1	2	4	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	1	1	1
3	負荷	1	1	1	2	5	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	2	1	1	1
4	負荷	1	1	1	3	6	5	6	4	5	6	4	5	6	4	5	6	3	1	1	1
5	負荷	1	2	3	3	7	6	7	5	6	7	5	6	7	5	6	7	3	3	2	1
6	負荷	1	2	3	4	8	7	8	6	7	8	6	7	8	6	7	8	4	3	2	1
7	負荷	1	2	3	4	9	8	9	7	8	9	7	8	9	7	8	9	4	3	2	1
8	負荷	1	2	3	5	10	9	10	8	9	10	8	9	10	8	9	10	5	3	2	1
9	負荷	1	1	1	2	11	10	11	9	10	11	9	10	11	9	10	11	2	1	1	1
10	負荷	1	1	1	2	12	11	12	10	11	12	10	11	12	10	11	12	2	1	1	1
11	負荷	2	2	2	3	13	12	13	11	12	13	11	12	13	11	12	13	2	1	1	1
12	負荷	3	3	3	4	14	13	14	12	13	14	12	13	14	12	13	14	3	1	1	1
13	負荷	3	4	4	5	15	14	15	13	14	15	13	14	15	13	14	15	3	3	2	1
14	負荷	3	4	5	6	16	15	16	14	15	16	14	15	16	14	15	16	4	3	2	1

■ P7 RANDOM (ランダム)

負荷がランダムに変化するプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 16 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返す →																	
レベル	セグメント	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	クールダウン			
	秒	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
1	負荷	1	1	2	2	1	3	5	2	4	7	2	3	6	1	1	1	1	1
2	負荷	1	2	2	3	2	4	6	3	5	8	3	4	7	2	2	1	1	1
3	負荷	2	2	3	3	3	5	7	4	6	9	4	5	8	3	2	1	1	1
4	負荷	2	3	3	4	4	6	8	5	7	10	5	6	9	4	3	1	1	1
5	負荷	3	4	4	4	5	7	9	6	8	11	6	7	10	5	3	3	2	1
6	負荷	3	5	4	5	6	8	10	7	9	12	7	8	11	6	4	3	2	1
7	負荷	4	5	5	5	7	9	11	8	10	13	8	9	12	7	4	3	2	1
8	負荷	4	5	5	5	8	10	12	9	11	14	9	10	13	8	4	3	2	1
9	負荷	4	5	5	5	9	11	13	10	12	15	10	11	14	9	5	4	3	1
10	負荷	4	5	6	6	10	12	14	11	13	16	11	12	15	10	5	4	3	1

■ P8 TARGET WATTS (目標ワット)

このプログラムは回転数と連動したプログラムで、一定のワットを維持するように回転数に応じて負荷が変化します。ペダルの回転数を上げると負荷が軽減され、回転数を下げると負荷が加わります。これにより一定のワットを維持します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P8 TARGET WATTS」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (0/5 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. WATT (ワット) (25 ~ 400) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

■ P9 THR ZONE (目標心拍数ゾーン)

このプログラムは、心拍数と連動したプログラムで、目標心拍数を維持するように負荷が自動で変化します。THR ZONE プログラムは、4 分間のウォームアップ後にプログラムを開始します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P9 THR ZONE」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (15 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 目標心拍数 (50 ~ 190) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

目標心拍数については、次ページの「心拍数プログラムおよびチェストトランスミッター」のグラフより算出します。このプログラムは、必ず心拍数センサーを両手で握るか、またはチェストトランスミッター(次ページ参照)を装着して行ってください。

■ P10 %THR (目標心拍数パーセント)

このプログラムは、心拍数と連動したプログラムで、目標心拍数を維持するように負荷が自動で変化します。%THR プログラムは、4 分間のウォームアップ後にプログラムを開始します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P10 %THR」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (15 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. % [最大心拍数 (220- 年齢) の何 % (60 ~ 100%) を目標心拍数にするか] をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

心拍数プログラムを利用する際、設定した目標心拍数を 25 以上超えた場合、マシンは安全のために停止し初期画面に戻ります。

例：40 歳の方が目標心拍数を 126 もしくは 70% $[(220-40) \times 70\% = 126]$ に設定した場合、心拍数が 151 $(126+25=151)$ になるとマシンが停止します。

※表示される心拍数はあくまで目安であり、実際と異なる場合があります。



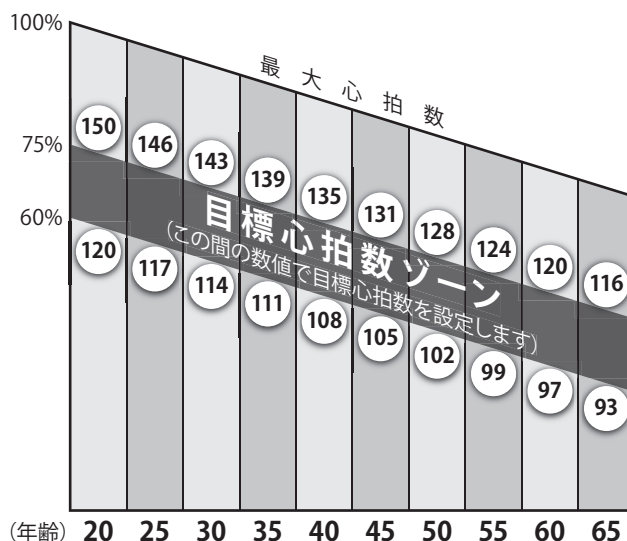
注意

■ 心拍数プログラムおよびチェストトランスミッター

THR プログラムは、心臓への負担を考慮した心拍数コントロールプログラムです。
ユーザの年齢から目標心拍数を設定して、その目標心拍数を維持するように速度設定されます。
目標心拍数は右図から算出してください。

【例】42歳の平均的な方の場合

右図の「年齢」の行で42歳に該当する年齢(近い方の数字を選択します)を探します。その後、40の列を上にとどり、目標心拍数ゾーンに進んだ結果、108(60%)から135(75%)の範囲が目標心拍数となります。



目標心拍数ゾーンについて

あなたの目標心拍数ゾーンは、最大心拍数の百分率で計算します。また、年齢に応じて異なります。
米国心臓協会では、使用者の最大心拍数の60%から75%の範囲の目標心拍数ゾーンで運動することを推奨しています。

● チェストトランスミッター (心拍数遠隔測定器) [別売り]

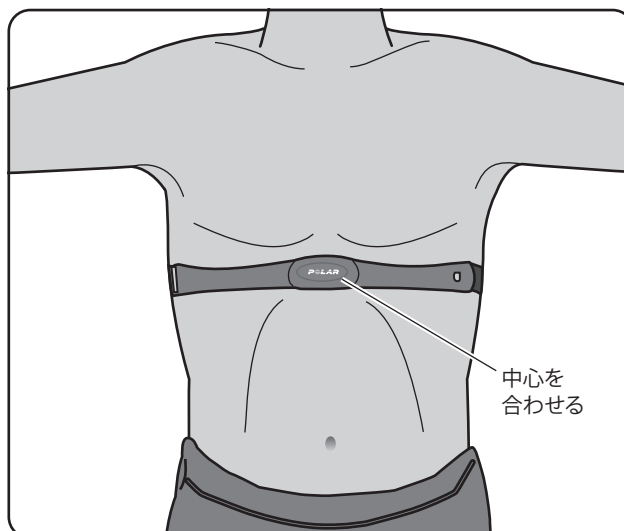
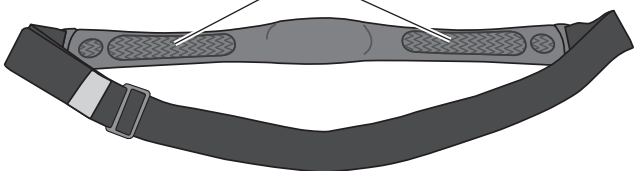
より正確な心拍数の計測をご希望される方には、チェストトランスミッター(別売り)をお勧めします。
チェストトランスミッターを装着すると、両手が自由に動かせるため、より自由な姿勢でエクササイズをお楽しみいただけます。

チェストトランスミッターを装着する前に、裏側の2個のゴム製電極(下図参照)を水で湿らせます。
装着場所は、胸骨のすぐ上または胸筋の真下に中心(POLARのロゴマーク)を合わせます。

▼表側



▼裏側



注意

- チェストトランスミッターは、正確かつ一定した計測値を得るために、正しく装着してください。チェストトランスミッターの装着がゆるすぎたり、位置が正しくないと正確な心拍数の計測ができない場合があります。
- 心拍数測定機能は医療用の装置ではありません。エクササイズ専用にご使用ください。また、計測精度にはさまざまな要因が影響する可能性があります。

■ CUSTOM (カスタムプログラム) (P11、P12) の使用方法

このプログラムは、15 セグメントすべてにおいて、ユーザの好みに合わせたプログラムを作ることができるようにデザインされています。

次回使用の際に、すぐに呼び出すことが可能です。

また、カスタムプログラムは CUSTOM1、2 の 2 つに登録（作成）可能です。設定は、以下の手順に従ってください。

● プログラムの初期登録方法

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「CUSTOM1、2」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. アップ/ダウンボタンで運動時間（15 ～ 99 分）を選択し、入力ボタンで確定します。運動時間の初期設定は 30 分です。
4. 1 ～ 15 (P1 ～ P15) セグメントすべての負荷レベル（1 ～ 20）を、1 セグメントごとに設定します。
各セグメントごとに、アップ/ダウンボタンでお好みの負荷レベルに設定します。さらに入力ボタンで確定します。
5. すべての入力完了したら、スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。
運動中に負荷レベルの変更は可能ですが、その内容は保存されません。

「CUSTOM1、2」は、ウォームアップ・クールダウンがないため、使用者自身で設定する必要があります。

● 登録したプログラムの使用および変更方法

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「CUSTOM1、2」を選択し、スタート/セレクトボタンで確定します。
3. アップ/ダウンボタンで運動時間（15 ～ 99 分）を選択し、入力ボタンで確定します。運動時間の初期設定は 30 分です。
4. 入力内容に変更がない場合は、スタート/ストップボタンを押して、すぐにプログラムを開始できます。
登録した設定を変更する場合は、上記の「プログラムの初期登録方法」の手順に従って、1 セグメントごとに負荷を再設定することで、登録したプログラムが変更できます。
5. スタート/ストップボタンを押して運動を開始します。

※運動中に負荷レベルの変更は可能ですが、その内容は保存されません。

ViewFit 機能

ViewFit (ビューフィット) とは

ホライズンフィットネスのマシンで運動したデータを、自動でサーバー上に記録するシステムです。データは専用モバイルアプリ、スマートフォンでいつでも閲覧することができ、自分で決めたゴールまでの達成度もわかります。

●ViewFit のメリット

- ・運動した時間や距離が日・週・月ごとに確認でき、運動を続けていく励みになります。
- ・Nike+ や fitbit といった人気アプリとも連動し、マシン以外の運動も取り込めます。
- ・世界中の人と「チャレンジ」に参加し、ゴールへ向かって共に頑張ることができます。

●ViewFit に必要なもの



ViewFit
対応製品



Wi-Fi に接続できるパソコン
またはタブレット / スマートフォン

※ お客様のインターネットの接続環境や回線の混雑状況により接続できない場合があります。

マシンを ViewFit に接続する

●ViewFit アカウントを作成する (初回のみ)

1. パソコンまたはタブレット / スマートフォンで ViewFit サイト (<https://viewfit.com/ja/>) に接続します。サイト右上から「日本語」またはお好みの言語を選択します。



Horizon Fitness
Youtube公式チャンネル

「ViewFitの接続方法」の動画は
こちらのQRコードから



ViewFitサイト
<https://viewfit.com/ja/>



2. ViewFitサイトトップページ上部中央の「アカウントを作成」をクリックします。
(モバイルアプリの場合は「サインイン」→「アカウント作成」)

「アカウントを作成」をクリック 言語選択



3. アカウント情報を入力して、「アカウントを作成」をクリックすると完了です。

- ・ **xID**: 10 ~ 14 桁の数字を設定してください。
(半角数字のみ)
- ※ 電話番号など覚えやすく他ユーザーと重複しない数字を設定してください。
- ※ 一桁目は 0 (ゼロ) 以外の数字にしてください。
- ・ **パスコード**: パスコードとして任意の 4 桁の数字を入力します。
- ・ **名前**: 日本語 (漢字、かな) でも登録できますが、マシンを使用する際ディスプレイ上に表示させるためにはアルファベットで入力してください。

アカウント情報を入力

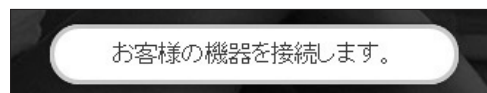
「アカウントを作成」をクリック

● マシンをネットワークに接続する (初回のみ)

最初に一度設定すると、次回からは電源を入れるたびに自動で Wi-Fi 接続されます。

パソコン等での作業

1. ViewFitサイトトップページの「お客様の機器を接続します。」をクリックします。



2. 右のような画面が表示されるので「いいえ」をクリックします。



「いいえ」をクリック

3. サインインしていない場合は、xID とパスコードを入力してサインインしてください。(前ページ参照)




マシンでの作業

4. コンソールの速度 / 傾斜ボタンで「EDIT USER」を表示させます。



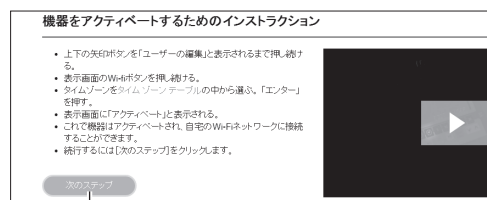
Wi-Fi ボタン

5. Wi-Fi ボタン を約 3 秒間長押しします。

6. 「TIMEZONE」が表示されたら、「68」(日本) をアップ / ダウンボタンで選択し、入力ボタンで確定します。(日本以外のタイムゾーンは https://viewfit.com/files/viewfit_time_zones.pdf を参照)

7. 「ACTIVATED」と表示されたら、Wi-Fi 接続準備完了です。

8. ViewFit サイトで、画面下の「次のステップ」をクリックします。

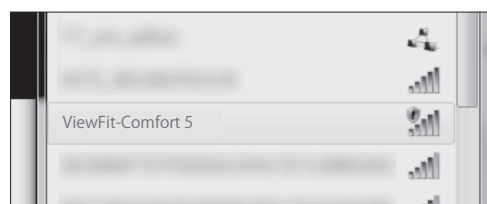


「次のステップ」をクリック

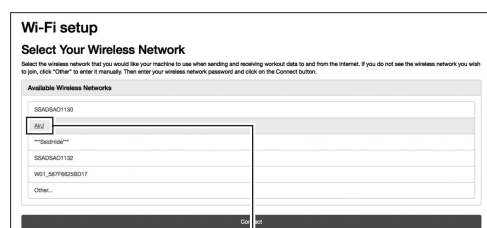
パソコン等での作業

9. Wi-Fi の接続先をマシン名「ViewFit-Comfort 5」に変更します。

- ・ **パソコン**: ステータスバーの Wi-Fi マークから選択
- ・ **タブレット / スマートフォン**: 設定アイコンの Wi-Fi ネットワークリストから選択



10. ViewFit サイトで「次のステップ」をクリックし、Wi-Fi 一覧を表示させます。(手順 9. で正しく選択されていないとマシンがサーバーに接続されません)



ご自宅でお使いの Wi-Fi を選択

11. ご自宅でお使いの Wi-Fi を選択します。パスワードを入力し「Connect」、「Next」をクリックして完了です。次回以降は自動で Wi-Fi 接続しますので、再度手動で接続する必要はありません。

ViewFit を使用する

本製品の電源を ON した後やエコモードを解除した後に、ディスプレイに「CONNECTING」と表示されます。これは前回接続した Wi-Fi ネットワークに再度接続しているためです。

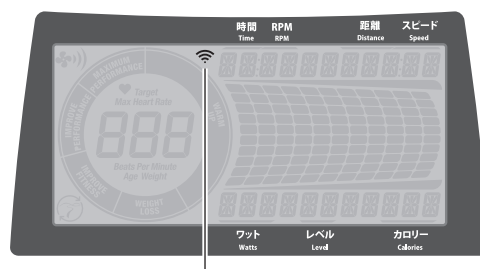
このとき、いずれかのボタンを押すと接続がキャンセルされますので、接続完了までしばらくお待ちください。

ネットワークへの接続（前ページ参照）が完了すると、ディスプレイに Wi-Fi 〰️マークが点灯します。（1～2 分かかる場合があります）

点滅の場合は、ネットワークに接続されていません。電源を入れ直し、接続設定を再度行ってください。



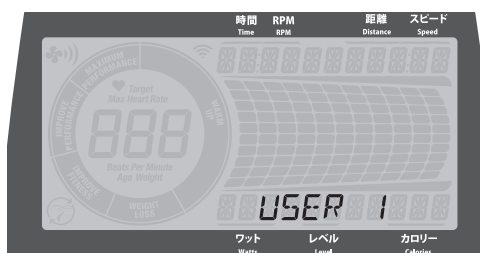
強制



Wi-Fi マーク (点灯)

● 使用するユーザの登録

1. マシン側で設定を行います。初期画面「SELECT USER」が表示された状態で、「EDIT A USER」をアップ/ダウンボタンで選択し、入力ボタンで確定します。
「USER1～4」をアップ/ダウンボタンで選択し、入力ボタンで確定します。（最大 4 名まで登録可能）



2. ディスプレイに「xID」と表示されたら、xID をアップ/ダウンボタンで入力します。



3. ディスプレイに「PASSCODE」と表示されたら、4 桁のパスコードをアップ/ダウンボタンで入力します。



4. 入力ボタンを押して、ディスプレイに「WELCOME」と表示します。続けて体重、年齢、性別をアップ/ダウンボタンで選択し、入力ボタンで確定すれば、登録完了です。
お好きな運動をお楽しみください（16～20 ページ参照）。



ViewFit の記録を確認・共有する

【モバイルアプリのダウンロード】

App store (iOS) または Google Play(Android) で「ViewFit」を検索し、モバイルアプリ（無料）をダウンロードします。画面下部より xID と 4 桁のパスコードを入力し、「サインイン」をクリックします。

初回ログイン時に表示されるホームクラブで「Japan」を選択します。(図 1)

① チャレンジ

世界中のユーザを対象に開催される様々なチャレンジに参加できます。
内容、対象期間はチャレンジ毎に異なり、運動した距離やカロリーを他のユーザと合算したり、競い合ったりします。

② ワークアウト

直近のホライズンマシンでの運動や、提携デバイスでのアクティビティが表示されます。週単位や月単位での表示や、手動で追加（サイクリングを 10km など）も可能です。

③ ワークアウトを記録

ワークアウトの手動での追加は、こちらからも可能です。

④ 接続されているアプリ

ViewFit と同期したいアプリ / デバイスを選択します。
(アプリを選択すると、それぞれの設定画面へアクセスします)

⑤ 目標センター

目標を設定し、達成度をチェックします。目標は回数 / カロリー / 時間 / 距離から選択できます。

⑥ クラブフィード

ViewFit-japan を使って、他のユーザがどれくらい運動しているかわかります。自分の記録を表示させたくない場合は、設定の「プライバシー」を「プライベート」にします。

⑦ 設定

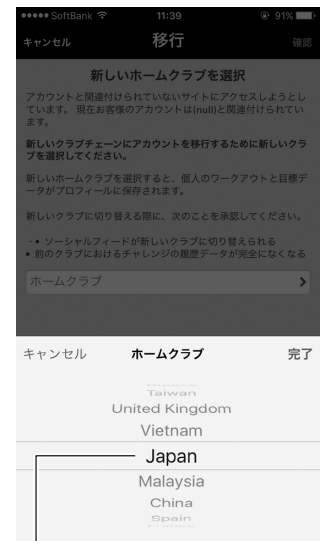
様々な設定を変更します。

【マイプロフィール】 ご自分の名前や身長・体重、プロフィール写真などの変更。

【xID/ 設定】 xID やパスコードの変更。

【プライバシー】 ご自分の記録を他のユーザと共有したくない場合は「プライベート」をチェックしてください。

【メール設定】 登録したメールへの目標やシステム変更の通知。



ホームクラブ (図 1)
「Japan」を選択



お手入れ

本製品をより安全に、より長くご使用いただくため、定期的なお手入れをお勧めします。
以下にて、日常、毎週、毎月に分けて説明しますので、スムーズなお手入れにお役立てください。

■ 日常（毎回のご使用時）

日常のお手入れの項目を以下に示します。



注意

- お手入れは、必ず電源コードをコンセントから抜いて行ってください。
 - 本製品を布拭きする場合は、溶剤は使用しないでください。
 - 壊れたパーツを発見した場合は、修理・交換が完了するまで使用しないでください。
 - お手入れの際、電源コードを踏みつけたり、傷つけたりしないようご注意ください。
 - 電源コードは、机や物に挟まらない場所に通してください。
-
- 毎回ご使用前に、クランクやペダルなどの可動部分のねじ等に緩みがないか確認し、緩んでいた場合は増締めしてください。
 - 毎回ご使用後に、汗と湿気を乾いた布で拭き取ってください。
 - 電源コードに損傷がないか確認します。損傷を発見した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

■ 毎週

毎週のお手入れの項目を以下に示します。

- クランク部がきちんと固定されているか確認してください。
- すべてのパーツ（ハンドルバー・シート・ボルト・ナット・ねじ等）に調整・交換の必要がないか確認してください。
- 乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。

■ 毎月

毎月のお手入れの項目を以下に示します。

- フレーム類に錆や腐食がないか確認してください。錆や腐食が見つかった場合は、小さめの金属製ブラシで溝やレバー部分およびボルト固定部分の錆を取り除いてください。
- すべての消耗パーツを確認し、調整または交換してください。特に下記の部分に注意してください。
 - a) シートの状態：
裂けたり切れたりしている、または増締めしてもぐらつくようであれば交換が必要です。
 - b) ペダルの状態：
増締めしてもぐらつくようであれば交換が必要です。
- 各消耗品の交換については、カスタマーサービスまでご連絡ください。
- 長期間の使用は、シート調節部分の動きを悪くします。
動きが悪くなった場合は、一度本体フレームから取り外して可動部分に潤滑油（別売り）を塗布し、再度取り付けてください。はみ出した潤滑油は、組立て前にきれいに拭き取っておいてください。

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対処方法
● 電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが外れている。 電源コードが断線している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを確認してください。 電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。
● コンソールが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが本体に正しく接続されていない。 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 運動中にひっかかったり、空回りする感じがする。 ● 負荷がかからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 内部パーツの故障。 	<ul style="list-style-type: none"> カスタマーサービスにご連絡ください。
● 心拍数の計測がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> 心拍数センサーを両手で正しく握っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 心拍数センサーを両手で正しく握ってください。
● 本体設置時、がたつきがある。	<ul style="list-style-type: none"> 本製品を平坦な場所で使用していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は、平坦な場所でご使用ください。 平坦な場所に設置してもがたつく場合は、11 ページの「水平に調節」に従って水平調節をしてください。
● 本体がぐらつく。	<ul style="list-style-type: none"> 脚の高さが合っていない。 シートの締め付けが不完全。 	<ul style="list-style-type: none"> シートを完全に締め付けてください。(12 ページの「シートの調節」をご参照ください)
● 回転音以外の異音がする。	<ul style="list-style-type: none"> メインユニット内のベルトに緩みがある。 カバーの固定が不完全。 	<ul style="list-style-type: none"> カスタマーサービスにご連絡ください。 メインユニットのカバーのねじがきちんと固定されているか確認してください。

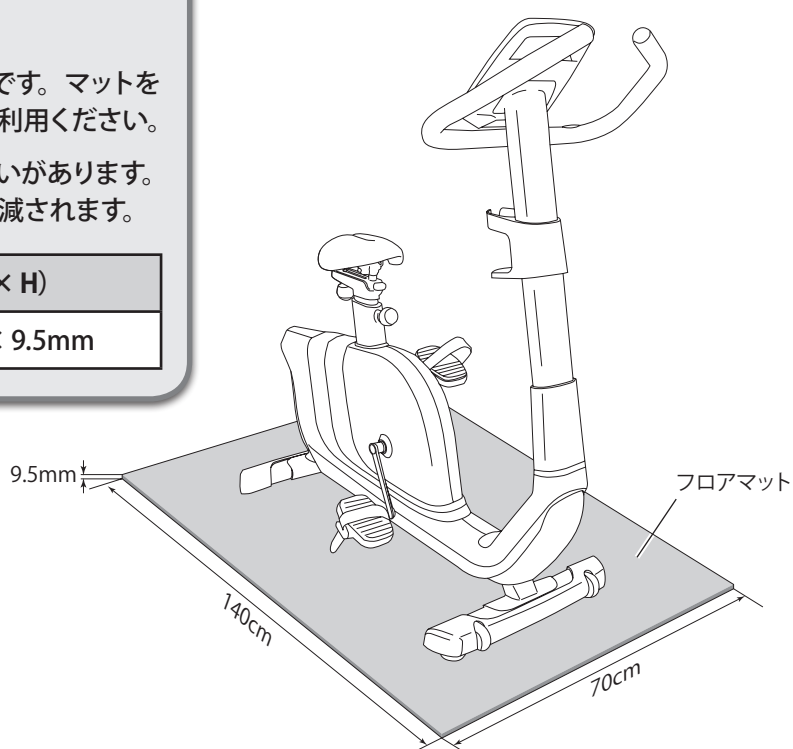
オリジナルフロアマット (別売)

ノイズが気になる方にお勧め!

当社オリジナルのゴムマットも別途販売中です。マットを敷いて振動・ノイズの軽減や床の保護にご利用ください。

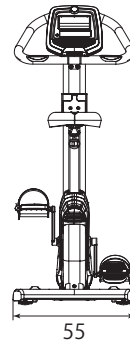
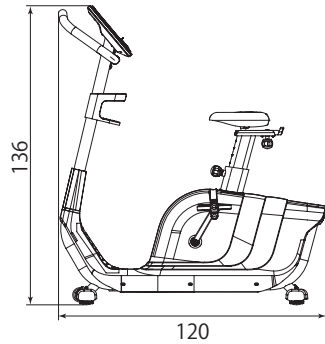
※フロアマットは製品の性質上、特有の臭いがあります。お使いいただくうちに、特有の臭いは軽減されます。

型 式	寸法 (L × W × H)
YHZM0006	140cm × 70cm × 9.5mm



機械寸法

単位: cm



製品仕様

名 称	COMFORT 5
最大使用者重量	136kg
負 荷 方 式	ECBマグネットブレーキ (20段階)
本 体 重 量	39kg
本体寸法(L×W×H)	120×55×136cm
心拍数センサー	ハンドグリップ方式
運 動 距 離	0.00～99.99 (km)

運 動 時 間	00:00～99:59
消費カロリー	0～999 (kcal) (推定計算値)
運 動 速 度	0.0～(km/h)
電 源	AC100V 50/60Hz
最大消費電力	24W
保 証 期 間	1年間
製 造 国	中国

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

保証規定

- 保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用により万一故障等が発生した場合は、無償で修理いたしますので当社カスタマーサービスへご連絡ください。
ただし、以下の項目またはこれに準ずる理由により生じた事故等については本保証は適用されません。
 - 取扱説明書以外の誤操作、取扱上の不注意
 - 天災、火災、地震等による故障
 - 砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障
 - お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等
 - 保管上の不備
 - 当社指定のサービスマン以外が行った修理・改造による故障
 - 本製品本来の使用目的以外の使用
 - 本保証書の添付がない場合
- 保証期間後の修理品についての運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 保証期間は、ご購入から1年間です。
- 保証の適用されない故障、および保証期限が切れた後の故障につきましては、有償で修理します。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておください。また、販売店の印のないものや、お買い上げ日の記載のないものは無効です。お買い上げ時のレシートまたは配達した運送会社の送り状も合わせて保管ください。
- 不特定多数の人の利用は、保証を受けられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 保証は日本国でのみ有効です。

保証書

本保証書は、明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

保証を受けるためには、本保証書およびご購入されたお店・ご購入日がわかるもの(レシート、注文明細書、納品書など)が必要になります。紛失された場合は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

名 称	COMFORT 5
シリアル番号 (電源コード接続口に記載)	
保証期間	本体お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前
	〒 ご住所
	電 話 ()

修理・使用方法に関するお問い合わせ

(お問い合わせの際、シリアル番号をお伝えいただくとスムーズです)



24時間いつでも「修理受付フォーム」
左記QRコードまたは下記Webよりお問い合わせください。
<https://johnsonjapan.com/repair-request>
カスタマーサービス フリーダイヤル 営業時間
0120-557-379 9:00～17:00 (土日祝休み)

●お問い合わせ・発売元

ジョンソンヘルステックジャパン株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-Xビル7F

TEL: 03-5419-3560 FAX: 03-5419-3562

<http://johnsonjapan.com>

